

原子力災害に備えた住民避難訓練を実施

市では、新潟県が実施する令和2年度原子力防災訓練（10月20日～24日まで実施）に合わせ、地域住民の避難体制の確立と原子力防災の意識の向上を図ることを目的に、原子力防災における住民避難訓練を実施します。

【燕市の原子力防災住民避難訓練の概要】

1. 実施日時：**10月24日（土）9:00～12:00**

2. 住民参加者数：UPZ 内地域住民 約40名

3. 訓練内容：

(1) **住民一時移転訓練** 9:00～

燕市独自の訓練想定として、放射性物質の放出によるUPZ 内地域住民の一時移転の訓練を行います。

9:00 防災行政無線により一時移転行動の指示

9:30 一時集合場所（国上勤労者体育センター）に集まり、市が用意するバス等で指定避難所（分水北小学校）へ移動
到着次第、福祉車両の乗降デモを見学



(2) **避難所運営訓練** 10:00頃～11:00

避難者と市職員が連携し、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所運営訓練を行います。

会場：分水北小学校 体育館

①検温・健康チェック・受付

②避難スペースのゾーニングの確認

③パーティション組立

④避難所運営の注意事項の確認



(3) **原子力防災に関する講話** 11:00～11:30

講師：燕市防災主幹

本件についてのお問い合わせ先

総務部 防災課：河合

電話：0256-77-8381（直通）